

館報 はた

スージーちゃん スイワくん

平成30年1月1日現在

世帯数	6,114戸
人口	15,761人
男	7,596人
女	8,165人

波田文化祭

11月4日・5日の2日間に渡り平成29年度波田文化祭が、波田公民館・波田体育館・波田文化センターの3会場において催されました。初日の朝の小雨もあがつて、私にとつては久々の文化祭へレッツゴー！です。

公民館会場



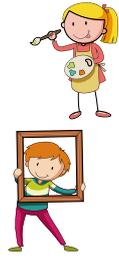
手まり

足を運んだのは公民館会場。数々の手芸品の展示に加え、販売コーナーや体験コーナーが設置されていました。大会議室で最初に目を引かれたのが創作手まりです。目



草花の絵

にも鮮やかな色合いの手まりがたくさん並んでいます。展示品の脇では何人かの子どもたちが縫い針を片手に手まり作りに挑戦していました。ふむむ？やっぱりに針に糸を通すのは小さい子には難しいかな？その他にも部屋には草花の絵・布ぞうり・木彫レリーフ・生け花など作り手さんたちの会心の力作がいっぱいあります。翌日、同じ階の奥の和室では、お茶が供されていました。和服姿の先生による本格的なお点前です。お客さんは作法を教えてもらいながら、おもむろに茶碗を口に運びます。



今年度は波田公民館が移転した新公民館の2階・3階で様々な展示や体験コーナーが設置されています。新しい波田公民館は明るくきれいで、展示も見やすく良い発表の場所が出来て良かったです。



楽しいお餅つきの様子

ちよつと緊張するけれど、楽しい伝統文化体験でした。また、公民館の玄関脇では、波田まちづくり協議会による「子ども餅つき大会」が行われていました。よいしょ！よいしょ！のかけ声に、大きな杵を振り上げる子どもたちが楽しそうにお餅をついていました。ついたお餅はその場でおしるこにして振舞ってくれました。参加した小学5年生の女の子は「お餅をついたことがなかったので、杵の重さやお餅つきの大変さが分かって楽しい体験が出来ました。」と笑顔で話してくれました。

体育館会場

波田体育館には、ところ狭しと飾られた写真や、盆栽・絵画・俳句や中高校生の作品などが展示されていました。その他にも似顔絵コーナーでは、無料で似顔絵を描いていただきました。玄関前ではパトカーや消防自動車の展示のほか、竜島温泉から運んできたお湯で足湯も楽しむことができました。また、ミニSLに乗り楽しむ子どもたちの笑顔が輝いていました。



ミニSLに乗る子どもたち

文化センター会場

波田文化センター・アクトホールでは、13の団体による舞台発表が行われました。午前10時から始まった舞台発表は、みなさん華やかで楽しい発表を一生懸命披露してくれました。



開会式での安留風寿太鼓のみなさん



蒲生雅乃利箏曲教室の演奏

文化祭にご協力いただいたみなさん、2日間本当にご苦労様でした。公民館会場の隣では旧公民館の解体が始まっています。長年波田の生涯学習活動を見てきた馴染み深い建物がなくなるのは、ちよつと寂しい気持ちになりますね。

ふれあいランチパーティー

12月10日(日)に波田公民館にてふれあいランチパーティーが行われました。この事業は生涯学習講座の日本語教室が波田公民館と共催で行う毎年恒例の行事で、もう20年以上続いているとのこと。日本語教室は松本市やその周辺に住む外国人に日本語を教える活動をしています。ふれあいランチパーティーでは、その生徒さんによる各国の料理を作ってもらい、その料理をみんなで食べるパーティーです。今年には「琉球國祭り太鼓」のみなさんと公民館講座「四季を歌おう」のみなさんが演奏・合唱し、パーティーを盛り上げてくれました。



琉球國祭り太鼓のみなさん

「中国」
ここで今回の料理を紹介しましょう。

餃子・小籠包
「インドネシア」

パターゴル(豆腐料理)
テンペ(豆のてんぷら)
グレイ(ヤギ肉の煮込み)

「韓国」

ビビンバ・トッポギ

「フィリピン」

シニガン(酸っぱいスープ)

「タイ」

タイカレー

「日本」

まんじゅう・おでん
ポテトサラダ
フルーツポンチ



料理を選ぶ参加者の様子

日本語教室代表の竹村一男さんは、「今回約90名という多くの参加者に来ていただき、本当にうれしいです。年々教える外国の方が減ってきていますが、これからも日本語を習いたい人がいる限り支援していきたいと思えます。」と話してくれました。日本語教室は、毎週土曜日夜7時30分から波田公民館で開かれています。

町内公民館対抗バレーボール
マレットゴルフ大会

11月19日(日)に波田地区町内公民館対抗マレットゴルフ大会とバレーボール大会が開催されました。マレットゴルフは、下島マレットゴルフ場・上川原マレットゴルフ場の2会場。バレーボールは、男子が波田体育館、女子が波田中学校体育館の2会場。

当日の朝は、周りの山々が白くなるような寒い朝になりましたが、日中は風も無く穏やかな天気の中、各会場プレーが進みました。



バレーボールの様子

マレットゴルフ結果

〈下島会場〉優勝22区、準優勝23区、第3位9区

〈上川原会場〉優勝10区、準優勝15区、第3位1区

バレーボール結果

男子 優勝22区、準優勝6区、第3位3区と20・27区

女子 優勝9区、準優勝20・27区、第3位19区と22区

16区しめ縄作り
そば打ち会

波田地区16区町会では生活文化体験の恒例行事として、年末にしめ縄作り・そば打ち会が行われており、今年度も12月17日に子どもから大人まで38名の参加により行われました。

しめ縄作りは老人クラブの方の指導のもと、縄のなえ方から飾り付け作りまでを分りやすく教えていただき、参加者も真剣に取り組んでいました。皆さんで作ったしめ縄は16区にある稲荷神社と公民館および道祖神に飾られ、正月を迎える準備が行われていました。また、そば打ち体験は女性部主導により行われ、作業終了後の慰労会の席では参加した皆さんが、手作りのおでんやそばを美味しくいただいています。

この伝統行事は年長の方から素晴らしい技術を後進に教え継いでいく意味でも、末永く続いていけるよう願っています。



しめ縄作りの様子



寒さを厳しく感じる日々が続いていますが、皆さま

「ヒートショック」という言葉をご存知ですか。最近よく耳にする言葉です。

部屋間などの急激な温度差で血圧が大きく上下することによって起こる健康被害で、心筋梗塞や不整脈・脳梗塞など血管障害の引き金といわれています。特に温度差の激しい冬場は浴室やトイレなどで起こりやすく、年間の交通事故の4倍の19,000人が自宅などで被害に遭われ命を落としています。また、後遺症が残った方と全回復された方も含めると、年間80,000人もの方が被害に遭われているのです。怖いですね。

松本市も健康寿命延伸都市として健康について各施策を進め情報発信をしています。まずは自分や家族の「命・健康」は自分達で守るということを意識して、こういった障害に遭わないよう、勉強し工夫をして予防に努めたものです。皆さまの健康寿命延伸を切に願います。